

令和3年度人間総合科学学術院人間総合科学研究群

スポーツウエルネス学学位プログラム(博士前期課程)

専門科目試験問題

自分が「志望した分野」におけるA群、B群の中からいずれか1つの群を選び、その問いにある2つの課題について、それぞれ解答しなさい。

(コースの名称)

[スポーツプロモーション分野]

—A群 スポーツプロモーション領域

—B群 スポーツマネジメント領域

[ヘルスプロモーション分野]

—A群 ヘルスプロモーション領域

—B群 ストレスマネジメント領域

注1) 「志望した分野」とは、出願書類に自分が志望して記入した分野名を指します。分野内においては、A群、B群どちらを選択しても構いません。

注2) 解答は、問いのそれぞれの1課題に対して答案用紙1枚を用いて答えること。
なお、裏面への記入および1課題に対して2枚以上の使用は認められません。

注3) 各答案用紙には、志望学術院名、学位プログラム名、受験番号を指定欄に記入するとともに、最初の行に領域名及び課題番号を必ず明記してください。

注4) 試験終了後、問題用紙、答案用紙、下書き用紙のすべてを回収します。

[スポーツプロモーション分野]

A 群（スポーツプロモーション領域）

問い：次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題（1）

「with コロナ」の時代における我が国のスポーツプロモーションの課題とその解決の方向性について、2つあげて論じなさい。

課題（2）

今年の全国中学校体育大会（全中）や全国高校総合体育大会（インターハイ）は中止に、さらに選抜高等学校野球大会は交流試合に変更されました。これらの全国大会を中止または大会形式を変更したことによる影響について、大会のステークホルダーを3つあげて論じなさい。

B 群（スポーツマネジメント領域）

問い：次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題（1）

中学・高校の運動部活動を学校単位から地域単位の取り組みへ移行する場合の課題を二つあげ、それぞれの解決策について論じなさい。

課題（2）

科学的なエビデンスに基づいた国際競技力向上施策の展開に必要な組織間連携の例を二つあげ、期待できる効果と課題について論じなさい。

[ヘルスプロモーション分野]

A群（ヘルスプロモーション領域）

問い：次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題（1）

新型コロナウイルス感染予防による外出自粛が長引く中で中高齢者における健康二次被害が心配されています。この二次被害を引き起こす原因及び予想される疾病名をそれぞれ二つ上げ、また対応策についてもそれぞれ論じなさい。

課題（2）

我が国において、フレイルが大きく問題視されている。この社会背景を2つ挙げ、それぞれ対応策について論じなさい

B群（ストレスマネジメント領域）

問い：次の2つの課題のそれぞれについて解答しなさい。

課題（1）

労働者がセルフケアとして実践できるメンタルヘルス対策について、日常生活でできることと職場でできることをそれぞれ1つ挙げて、その効果について論じなさい。

課題（2）

社会経済的状況の格差がメンタルヘルスに悪影響を及ぼすことが知られています。その具体例を挙げるとともに、その格差を是正するための対策について論じなさい。